

研究課題の募集： JGSS-2020/EASS 2020

大阪商業大学 JGSS 研究センターでは、下記の要領で研究課題を募集します。
ご応募をお待ちしています。

1. 募集の目的

JGSS 研究センターでは、2000 年に開始した日本版総合的社会調査において、JGSS-2005 から JGSS-2012 まで実施していた、研究課題の公募を再開します。応募設問を組み込む JGSS-2020 を実施する研究費の確保はこれからですが、JGSS-2020 に組み込む EASS 2020 健康モジュールについて、韓国、中国、台湾の研究チームとの協議が 8 月に始まるため、JGSS-2020 に組み込む具体的な設問のアイデアに関する研究課題を募集します。

今回公募する設問のテーマは下記のとおりです。

- ① 日韓中台の東アジア社会調査 (EASS) モジュールに組み込む健康と社会テーマ
- ② 日本版総合的社会調査 (JGSS) に組み込む自由テーマ

①は、JGSS-2010 の留置 B 票 (http://jgss.daishodai.ac.jp/surveys/sur_quest/JGSS2010_Questionnaire_SelfAdministeredB.pdf) で扱ったテーマです。今回の募集で採択された場合、日本の JGSS のほか、韓国の KGSS、台湾の TSCS、中国の CGSS などに共通モジュールとして組み込まれる可能性があります。EASS 2020 モジュールは、EASS 2010 モジュールをたたき台にして、もう一度組み込む設問、今回は落とす設問、新たに加える設問など、4 チームの交渉を経て決まります。EASS モジュールとして採用されなくても、JGSS のみに組み込まれる可能性もあります。

本センターでは、研究課題を広く募ることにより、調査内容を充実させるとともに、全国調査・国際比較調査の企画に参加する機会を多くの研究者に広げることを目指しています。優れたアイデアをご提案いただければ、調査票を練る本センターでの研究会にご参加いただき (旅費支給)、調査実施後には、信頼性の高い調査データで研究を進めていただくことができます。ふるってご応募ください。

なお、設問が採択された方は、本センターが申請する研究助成金の研究分担者になっていただくことをお願いする可能性がございます。研究費が確保できずに、調査が実施できない場合もあることをご了解ください。

2. JGSS-2020/EASS 2020 の概要

- 調査の実施予定：日本では、早くも 2021 年 2 月;韓国・中国・台湾は、2020 年または 2021 年 (実施できないチームが出てくる可能性もある)
- 調査方法：面接法と留置法の併用 (1 人の調査対象者が面接調査と留置調査の両方に回答する形式); EASS モジュールはそれぞれの調査票の一部に組み込む
- 調査対象：日本全国に在住の 20 歳~89 歳の男女から 4,000 人 (予定) を層化 2 段抽出
- 調査テーマ：健康と社会(JGSS-2020); Health and Society in East Asia (EASS 2020)
- 使用言語：日本語(JGSS-2020)と英語(EASS 2020)。

EASS では、4 チームは英語でモジュールを作成;実査では各チームの言語に翻訳する

参考：EASS 2016 の調査方法					
	日本		韓国	中国	台湾
調査名	Japanese General Social Survey		Korean General Social Survey	Chinese General Social Survey	Taiwan General Social Survey
実施時期	2017年1～3月	2018年2～4月	2016年6～10月	2017年6～11月	2016年8～10月
調査方法	面接法と留置法併用	面接法と留置法併用	面接法	面接法	面接法
調査対象	20～89歳の男女	20～89歳の男女	18歳以上の男女	18歳以上の男女	18歳以上の男女
抽出方法	層化2段 無作為抽出	層化2段 無作為抽出	層化2段 無作為抽出	層化3段 無作為抽出	層化3段 無作為抽出
計画標本	1500	4000	2400	6000	4000
有効回答数	744	1916	1051	4132	2024

3. 応募資格

大学その他の研究機関の研究者、または大学院生（分野は問いません）

4. 研究課題の作成方法

- 研究課題は質問文・選択肢ともに完成した設問の形でご提案ください。
- 設問は1問から受け付けます。分量に特別な上限は設けませんが、分量が多い場合、全体ではなく一部が採択されることがあります。
- JGSS-2010 や EASS 2010 など過去の JGSS/EASS に組み込まれた設問を再び組み込んでほしいという提案も受け付けます。
- EASS にご提案いただく場合、JGSS-2010 留置 B 票を参考にしながら、国際比較調査であることと同時に、幅広い年齢層の男女を対象にすることを考慮してください。限定的な人々についてしか当てはまらない設問は採択の可能性が低くなります。

5. 応募方法

応募用紙（設問テーマ①に応募される場合は日本語と英語の両方、②の場合は日本語のみ）に、氏名、所属など、研究課題、設問案、設問を挿入する目的、想定する分析、分析に必要な他の変数*、参考文献・調査、JGSS データの利用経験、これまでの調査経験を明記して、下記の JGSS 研究センターまで、メールに添付して提出して下さい。説明のために別紙を追加していただいてもかまいません。

*本センターのウェブサイト（http://jgss.daishodai.ac.jp/surveys/sur_variables_index.html）を参照して、JGSS の既存の変数から指定してください。

6. 受付期限及び提出先

- 受付締切：2019年7月1日（月）
- 提出先：〒577-8505 大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10 大阪商業大学 JGSS 研究センター
E-mail: jgss@daishodai.ac.jp

7. 選考方法と発表

JGSS 研究センターの運営委員会において審査を行います。この審査結果は、2019年8月9日（金）までに応募者全員にお知らせします。必要に応じて、審査結果の正式決定の前に面談を行う場合があります。

また、EASS の設問につきましては、この審査で採択された場合でも、他の国・地域との協議の結果、設問の改訂、削除が求められる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

8. 採択者の義務および JGSS 研究センターからのサポート

- JGSS 研究センターの共同研究者として、嘱託研究員（無給）に就任していただきます（大学院生の場合は、JGSS 調査研究奨励プログラムの参加者となります）。
- 他の国・地域との協議の結果、あるいは調査票全体のバランスや他の設問との関連から、質問文・選択肢の調整を行います。設問の調整のために、センターで研究会を開催しますので、ご参加ください。海外での会議に参加いただく場合もあります。
- 課題に関連する部分のアフター・コーディングやクリーニングをご担当ください。
- 採択された設問は、JGSS および EASS に帰属します。調査報告書等には、それぞれの設問について設問提案者の名前を明記することはいたしません。
- 電子メールおよび研究会での情報共有や議論を通して、分析を進めるためのサポートを行います。
- 学会などで研究成果を報告する際に、旅費の一部支給を行います（センターの財政状況によります）。
- センターの施設・設備が利用できます。
- 採択者は、収集されたデータを基に、本センターで開催する研究会で、ご報告ください。

お問い合わせ：大阪商業大学 JGSS 研究センター（できるだけ電子メールにてお問い合わせ下さい）

Tel : 06-6785-6013 / Fax : 06-6785-6011

<http://jgss.daishodai.ac.jp> E-mail : jgss@daishodai.ac.jp

研究課題の募集：JGSS-2020/EASS 2020 応募用紙

必要に応じ、枚数が増えても結構です。応募用紙は、メール添付にて送付ください。(宛て先 jgss@daishodai.ac.jp)

<日本語>

氏名：	所属・職/学年：
連絡先住所：	
電話：	E-mail：
所属学会：	
研究課題（タイトル）	
設問案（質問文、選択肢などを具体的に）	
設問を挿入する目的	
想定する分析（分析に必要な変数を明記）	
分析に必要な他の変数（JGSS に既存の変数）	
参照文献・調査	
JGSS データの利用経験（EASS データを含む）	
これまでの社会調査の経験	

<英語> (設問テーマ①の場合は本用紙も必ず提出のこと)

Name:	Position/Institution:
Address:	
Telephone #:	E-mail:
Academic Societies You Belong to:	

Research Subject

Proposed Questions

Objectives for Insertion of Above

Planned Analyses

Other JGSS Variables necessary for Analysis

References
